

平成 30 年度 事業 報告 書

法人の名称 特定非営利活動法人 水・防災機構

1 事業の成果

平成30年度の事業年度は、防災と環境に関して広く市民に対して行われる講演会、シンポジウムの企画案の作成等の支援を前事業年度に引き続き実施するとともに、水・防災機構が単独で主催する勉強会、セミナーを開催しました。また、ホームページやフェイスブック等を通じて情報発信に努めました。これにより、地域の生活環境と自然環境の改善に努めることで、人と自然の調和がとれた環境社会づくりに寄与しました。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 国内外における水循環、河川・流域、防災に関する調査研究事業

- ・内容 近代水循環形成研究及び関東水研究の一環として、水土の豆知識「世界の多摩川」のとりまとめを行い、ホームページやフェイスブックを通じて情報発信を行いました。また、多摩川での水陸両用車による地域活性化方策について研究を行いました。
- ・日時 平成30年8月7日、11月2日（金）他
- ・場所 神奈川県川崎市他
- ・従事者人員 5人
- ・対象者 神奈川県川崎市、東京都大田区他多摩川流域の住民 不特定多数
- ・費用額 11,296円

② 講演会や見学会の開催による防災・環境教育事業

- ・内容 防災と環境に関する小学生を対象とした防災気象教室の主催、及び企画支援（共催など）等に従事し主催者の支援を行いました。
- ・日時 平成30年7月28日（土）、8月2日（木）、10月28日（日）、
- ・場所 徳島県吉野川市、新潟県魚沼市、神奈川県川崎市
- ・従事者人員 12人
- ・対象者 徳島県吉野川市、新潟県魚沼市、神奈川県川崎市
の小学生及び保護者など 約300人
- ・費用額 2,462,214円

③ 水循環、河川・流域、防災に係る環境と文化の保全に関する普及・啓発事業

- ・内容 防災等に関する普及・啓発を目的とした講演会の企画案作成・支援等に
従事し、主催者の支援を行うと共に、多摩川での渡しについて勉強する
「多摩川の渡し復活プロジェクト・キックオフ勉強会」を主催しました。
- ・日時 平成31年2月3日（日）
- ・場所 神奈川県川崎市
- ・従事者人員 8人
- ・対象者 神奈川県川崎市の住民など約100人
- ・費用額 816,588円

④ 河川・流域に係る地域活性化を図る事業

ア 荒川源流六角堂ログあずまや造りプロジェクト

- ・内容 荒川源流ログハウス技士会と連携し、荒川源流六角堂ログあずまや造りプロジェクトに参画し、埼玉県秩父地域の活性化に資するプロジェクトを進めました。
- ・日時 通年
- ・場所 埼玉県秩父市
- ・従事者人員 1人
- ・対象者 埼玉県秩父地方の住民など 100人
- ・費用額 10,000円

イ 水源地・源流支援プロジェクト

- ・内容 日本全国にある水源地及び源流地域の地域活性化を図るため、上下流交流、水源地域の活性化のため、秋田県東成瀬村で「源流コンサート」の企画支援を行いました。
- ・日時 令和元年6月8日(土)
- ・場所 秋田県東成瀬村
- ・従事者人員 5人
- ・対象者 秋田県東成瀬村の住民など 200人
- ・費用額 1,128,895円

⑤ 水循環、河川・流域、防災に関する情報提供事業

- ・内容 ホームページ及びフェイスブックアカウントを活用して会員による調査研究成果「水土の豆知識「世界の多摩川」」の情報発信を行いました。
- ・日時 通年
- ・場所 神奈川県川崎市
- ・従事者人員 3人
- ・対象者 不特定多数の市民
- ・費用額 0円